

審査基準

1. 提案内容審査基準

【評価方法】

委員による評価は、A～Fの6段階とする。

評価項目ごとに、(X) × (配点/5)を委員1人当たりの点数とし、評価委員の点数の合計値を評価点とする。

(X)には、A:5/5、B:4/5、C:3/5、D:2/5、E:1/5、F:0/5が、それぞれ入るものとする。

- 5 A 極めて高いレベルの提案である
- 4 B 高いレベルの提案である
- 3 C 想定していた程度より若干高いレベルの提案である
- 2 D 想定していた程度より若干低いレベルの提案である
- 1 E 低いレベルの提案である
- 0 F 記述がない

なお評価点は小数点第一位の数字を四捨五入し、整数とする。

提案書記載項目		評価	配点	
実施方針	基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書記載の「業務の目的・概要」に沿った確な提案であるか ・考え方が整理されていて、意図が伝わってくるか 	100	600
	具体的な実施施策	<ul style="list-style-type: none"> ・各施策の内容は、業務目的に沿った提案であるか ・全体としての考え方が整理されていて、内容が伝わってくるか ・最終的な効果を見据えた提案内容となっているか ・独自提案の内容は、業務目的や他の施策内容を踏まえたうえで、本市として実施すべき施策といえるか 	400	
	効果・実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各施策における効果は、「業務の目的・概要」に沿っているか ・それぞれ達成可能である効果となっているか 	100	
プロジェクト管理	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容について、具体的に想定した体制となっているか ・提案者がそのまま業務の進行管理を行う体制か 	150	300
	工程及び役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・工程全体、各工程ごとの期間は適切に設定されているか ・提案者及び本市の役割について十分に理解し、伴走支援可能なサポート体制・役割分担となっているか。 ・本市の負担が過大とならないような役割分担がされているか。 	150	
合計			900	900

2. 価格審査基準

【配点】

100点

【算出方法】

1位(最低見積額):100点

2位以下:(最低見積額 ÷ 見積額) × 100点

※評価点は小数点第一位の数字を四捨五入し、整数とする。